

平成21年（2009）6月5日～9日

平成21年度（2009）

第2回出雲市議会（定例会）

一般質問通告一覧表

平成21年度（2009）第2回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

6月5日（金） 10:00 開会			6月8日（月） 10:00 開会			6月9日（火） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	米山 広志	1	1	杉谷 寿之	6	1	萬代 輝正	11
2	板垣 成二	1～2	2	小村 吉一	6	2	木佐 宏	12～13
3	広戸 恭一	2～3	3	直良 昌幸	7	3	飯塚 俊之	13
4	狩野 正文	3～4	4	多々納 剛人	7	4	珍部 全吾	14
5	川上 幸博	4～5	5	大國 陽介	8～9	5	山根 貞守	14～16
6	西村 亮	5	6	板倉 一郎	9～10	6	遠藤 力一	17

平成21年度（2009）

第2回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質問者	24 米山 広志		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲ゆうプラザについて	1. 書類送検後は（起訴か不起訴） 2. 他の施設で改修等での休館中の補償の事例 3. ヘルシーサポートいずも21の所在地が出雲ゆうプラザと同じ地番。賃貸契約は。	市長	
2. 一般国道9号出雲・湖陵道路について	1. 4地区の説明会の状況と対応 2. 完成までのスケジュール	市長	
3. 郵便局について	1. 出雲市はアンケートに回答されたか。 2. ひまわりサービスを実施している地域は（市内） 3. 郵便局と自治体との共同化が四国を中心に実施されている。出雲市の考えは。	市長	

質問者	2 板垣 成二		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 全市的な緊急情報伝達システム整備について	1. 全市的な緊急情報伝達システム整備の方針は。 ・防災行政無線について、佐田、多伎、湖陵地域の更新、出雲市南部4地区の新設の年次計画は。 ・南部を除く出雲地域、並びに大社地域の伝達システムについてどのような考えか。 2. 双方向で通話ができる機器を、支所、コミセン、指定避難所等の拠点施設に配備してはどうか。 3. 出雲市緊急情報伝達システム運用のルール化を。	市長	

2. 除雪体制について	1. 除雪機械、除雪体制の現状は。 2. 除雪機械の確保について今後の見通しは。市の対策は。	市 長	
3. 定住支援について	1. 定住促進空き家活用事業について ・過疎債対象地域外の地域への支援策は。 ・現在の過疎法が失効した後の事業の継続性について 2. 定住促進空き家活用事業、空き家バンクのほかに定住対策としてどのような支援策を用意されるのか。	市 長	

質 問 者	18 広 戸 恭 一
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 政府の「経済危機対策」を受け出雲市は今後、何を実施するのか。 (1) 地域活性化・経済危機対策臨時交付金とは、どのような政策と内容か伺う。	1. 地域活性化・経済危機対策臨時交付金とは、どのような政策と内容か伺う。 2. 地域活性化・経済危機対策臨時交付金は1兆円が出雲市分は10.5億円と言われており、すでに6月補正予算で4.1億円が計上され今議会で審議されるが、残りの6.4億円をどのような考え方で予算化するのか伺う。また、この交付金は、正に地域活性化のため21年度限定とされているが、繰越はできないか伺う。	市 長	
2. 政府の「経済危機対策」を受け出雲市は今後、何を実施するのか。 (2) 地域活性化・公共投資臨時交付金とは、どのような政策と内容か伺う。	1. 地域活性化・公共投資臨時交付金とは、どのような政策と内容か。 2. 地域活性化・公共投資臨時交付金は1.4兆円が出雲市分は現時点未定となっていて、6月の補正予算では計上されていないが、今後この交付金はどの程度と想定されるか伺う。 3. この交付金も、正に地域活性化のため21年度限定とされているが、繰越はできないか伺う。また後年度のために基金として留保できるものか伺う。	市 長	

3. 「経済危機対策・公共投資臨時交付金」でコミュニティセンターの整備促進を	1. 地域活性化・経済危機対策臨時交付金および公共投資臨時交付金でコミュニティセンターの整備促進を。	市長	
4. 浜山公園の松は、現対策でマツクイムシから守られるか。	1. 浜山公園の松林は出雲市の財産と思うが、市長の所見を伺う。 2. マツクイムシ対策における、出雲市全体の20年度補正予算と21年度予算の総額を伺う。 3. 浜山公園のマツクイムシ対策の具体的対策を問う。 (1) 過去、何本の松がマツクイムシにより伐倒されたか伺う。また現在の立木本数も伺う。 (2) 浜山公園に対する予算額は。 (3) 樹幹注入の対象となる松は何本か。20年度、21年度の予算で何本注入するのか問う。 (4) 本年何月から、現在まで何本処置したか、残りをどうするか伺う。 (5) 伐倒駆除事業が行われているが、搬出されないまま放置されているが、今後の対応は。 (6) 抵抗性マツの植栽とあるが、「誰が、いつ、何本、植えるか」年次計画を伺う。 (7) 動力噴霧器による地上散布は可能か、また間伐が必要と思うが見解を伺う。 4. 当面の対策と状況により、今後の取り組みを伺う。 5. 今回のマツクイムシ対策で、甚大なマツ枯れが発生した場合の行政の責任はどこまで問われるか。	市長	

質問者	3 狩野正文
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 経済対策としての建設事業について	地域経済の活性化については、国において国費15.4兆円、事業費56.8兆円規模の経済危機対策が講じられている。そして、その国（県）事業が本市において行われる事業効果は、本市経済への活性化に大きく寄与するものと考えている。 1. 国（県）事業に対して積極的に情報収集をし、またその導入のための働きかけ	市長	

	<p>を行う考えがあるかお伺いしたい。</p> <p>主要建設事業の継続、計画されている事業名及び予算と今後導入を図らねばと検討すべき事業名を踏まえましてご答弁をお願いしたい。</p>		
2. 農林水産業に対する基本的な認識について	<p>農林水産業が果たしている役割は、生産という側面だけではなく、環境、健康、治水、防災、観光など多機能にわたっている。特にそうした機能は社会の安全、安心に深い関わりをもっている。</p> <p>1. 農林水産業を生産者の自助努力を第一と考えるのか、社会の安全・安心を確保するため行政として積極的に関わらねばならないとされるのか、基本的な認識についてお伺いしたい。</p> <p>2. また積極的に関わる必要性を認識されているなら、消費者に対するあるいは非生産者に対する啓発などを講じていかなければならないと考えるが、お考えをお伺いしたい。</p>	市長	
3. 先人に謙虚に耳を傾け尊厳・感謝する社会の構築について	<p>1. 学校教育の充実を図るため、学習の場としての科学館の整備、本に親しむ機会提供のための図書業務の補助員配置、特別な支援を要する、児童・生徒のためのヘルパーの配置など様々な支援策が講じられ、また学校の応援団としての地域学校運営理事会が全国に先駆け設置されている。しかしながら、社会に対する啓発である社会教育が見過ごされているのではないかと考えている。学校に対する様々な要求や教育行政に対する要求も増大するばかりと考えている。自分達でできること、他者に心を配ること、あるいはアイデアを創出するなど市民として、親としてどうあるべきか考える場や、機会の提供を図る社会教育の充実が必要ではなからうか。また、こうした教育の充実も学校教育への大きな支援であり、また環境、観光、生活など様々な分野への意識改革を促すと考えている。社会教育の充実に対するご所見とその方策についてお伺いしたい。</p>	市長	

質問者 14 川上幸博

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「いずもオロチネット」について	<p>1. 現在の整備状況と利用状況について伺う</p> <p>2. 出雲市教育委員会として情報教育の目指す物は、何か。</p>	教育長	

	<p>3. 今後の整備の予定を伺う。</p> <p>4. 情報モラルについて各発達段階に応じて、どのような指導が行なわれているのか。</p> <p>5. 教員の事務負担軽減と言うことで、事務支援センターが、設立されたが「いずれもオロチネット」を利用して事務処理の一元化を計る必要があると思うが考えを伺う。また、緊急時の対応にも利用可能と考えるが委員会の考えを伺う。</p> <p>6. 「オロチネット」を利用して図書館と学校を結び、ネットワーク化を進め図書の検索だけでなく学校の図書管理も行なえば、出雲市全体として、読書活動の支援が出来ると思うが、考えを伺う。</p>		
2. 観光政策について	<p>1. 百年に一度と言われている現状において、観光客の観光動向は、変わったのか伺う。</p> <p>2. 出雲を、どのような手法で、他地域と違う価値観を持たせて、全国発信できるのか伺う。</p> <p>3. 市内観光地の周遊ルートの整備を進めると言われているが、今後の時期・財政負担などの計画を伺う。</p>	市長	

質問者	5	西村 亮
-----	---	------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 自治（地域）振興に係る今後の在り方について	<p>1. 自治振興交付金について</p> <p>2. 市道支線の維持、管理について</p> <p>3. 各般に渉る団体、事業に係る助成金、補助金、交付金等について</p>	市長	
2. 教育委員長の基本理念	<p>1. 教育委員長の教育に係る基本理念を伺う。</p>	教育委員長	
3. 学校教育、施設の充実について	<p>1. 教育バス、校外学習の今後の在り方について</p> <p>2. 教育施設、教材等の整備状況について</p> <p>3. 修繕費等地元負担について</p>	教育長	
4. 消防関係機関の拡充について	<p>1. 消防団員等の待遇改善について</p> <p>2. 消防施設の充実について</p> <p>3. 島根県消防操法大会について</p>	消防長	

質問者	33 杉谷寿之
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
観光産業振興と出雲ブランドについて	<p>1. 平成25年5月に、出雲大社大遷宮が挙行される。このことに対し、出雲市としてどのような対応をするのか具体的、時系列的に伺う。</p> <p>2. 市長の出雲ブランドには「出雲阿國」が入るのか。そもそも「出雲阿國」についてどのような認識をなされているかを伺う。</p>	市長	

質問者	6 小村吉一
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 学校教育について	1. 学校教育への市長の基本姿勢について 前西尾市長との対比の中で	市長	
2. 学校教育について	<p>1. 学校教育とは。学力とは何か。</p> <p>2. 一斉「学力」テストについて 一斉「学力」テストは、学校基本を歪める</p> <p>3. 地域学校運営理事会について 「最高意志決定機関」か「応援団」か</p> <p>4. 学校臨時市職員の待遇改善について</p>	教育長	
3. 住民との接点「支所機能」の拡充について	<p>1. 「合併して、行政が遠くなった。」「活力が失せた」などの…この市民の声に、住民の命と暮らしを守る立場より、行政機構としてどのように応えるのか。その長期的展望を含めた当面の施策を問う。</p> <p>2. 支所（本庁含めた）は、住民の最前線の接点、その機能の拡充を 先日松江市が導入を決めた「伺います係」的な市民との息吹を共有する機能的な組織を財政的な裏づけを含めて検討すべきでは。</p>	市長	

質問者	19 直良昌幸
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 山陰自動車道整備の現況と今後の取り組みについて	<p>1. 現在の事業の進捗状況について</p> <p>2. 斐川IC～出雲ICの供用開始時期について</p> <p>3. 斐川IC～出雲ICの間（≒13.6km）に1箇所もICが設置されていない。このことは利用者の利便性はもとより、広範にわたる地域の活性化と安全・安心の視点からも現行の事業計画の見直しが必要と思われます。</p> <p>後年IC（インターチェンジ）の増設が強く要望されるものと予想されますが市長のお考えを伺います。</p>	市長	

質問者	13 多々納剛人
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 島根厚生年金会館「ウェルシティ島根」取得について	<p>1. 国の方針によって譲渡が進められていた年金福祉施設である島根厚生年金会館ウェルシティ島根は平成19年6月に前西尾市長から出雲市によって一括取得する意向が示され、これを受けて独立行政法人年金・保険福祉施設整理機構は公募作業を中止し出雲市との具体的交渉に入る事を内諾した。</p> <p>(1) 当時、西尾前市長は最長1年ぐらいの猶予を持って早急に交渉をすすめることとされていたが、すでに本年6月をもって2年が経過する。その後の経過と、長岡新市長はこの取得問題をどのようにお考えか伺う。</p> <p>(2) ウェルシティ島根の経営収支状況について、わかる範囲で伺う。</p>	市長	

質問者	7 大 国 陽 介
-----	-----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 指定管理者制度の問題点について	<p>1. 公共の施設は、「住民の福祉を増進する」施設であり、行政が責任をもたねばならない施設である。多くの施設で、指定管理者制度が導入され、多種多様な団体がその管理運営にあっている。施設の安全管理や従業員の働く環境に影響も出ているが、これらをどう改善してきたのか、またどのように改善していくのか、伺う。</p> <p>2. 指定管理者制度の導入により、コストの削減は図れたかもしれないが、住民サービスや施設の安全管理、職員の雇用などで、検証・改善すべき事項も多い。すべての公共施設の総点検と同時に、指定管理者制度そのものの検証も必要と考えるが、いかがか。</p>	市長	
2. 多額の費用がかかる不妊治療に助成を	<p>1. 不妊治療には多額の費用がかかり、精神的な負担とともに経済的な負担も大きい。現在、県が実施する「特定不妊治療費助成事業」の他、松江市、東出雲町、安来市で助成制度が設けられている、それぞれの自治体での財政負担はそれぞれいくらか。</p> <p>2. 負担軽減のために、市として、国に対し健康保険の適用を求めるとともに、本市でも助成制度を創設することを求めるが、いかがか。</p>	市長	
3. 子どもの医療費助成制度の拡大を	<p>1. 子育てにかかる経済的負担の軽減は市民みんなの願い。「財布にお金がなくとも医療にかかる」という安心感は極めて大きく、無料化の拡大を求める声は強い。本市において小学校入学前までの医療費無料化は、すぐにでも実現可能と考える。制度拡充に向けた市長の決意を伺う。</p>	市長	

<p>4. 高すぎる国民健康保険料は引き下げるとともに、事実上の保険証取り上げである「資格証」の発行中止を</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国民健康保険の対象となる世帯のうち、保険料を滞納している世帯数、割合はいくらか。 2. 「資格証」及び「短期証」が発行されている世帯数、割合はそれぞれいくらか。 3. 今年度の国民健康保険料（1人あたり平均額）はいくらになる見通しか。また、4年前と比較していくらの引き上げになっているか。 4. 基金残高の推移を示されたい。 5. 被保険者の年齢構成、世帯主の職業別での構成割合を示されたい。 6. 保険料の値上げは市民生活を支える立場の自治体として行なうべきではなく、生活不安が広がる中、むしろ引き下げることが求められている。一般財源から国保会計への繰り入れを行ない、保険料を引き下げをを求める。 7. 事実上の保険証取り上げとなる「資格証」の発行中止をもとめる。 8. 中学卒業までの「無保険」の解消が図られたが、18歳未満の子供の「無保険」が残されているが、早急な解消を求める。 	市長	
---	--	----	--

質問者	12 板倉 一郎			
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事	
<p>1. 斐川町との関係について</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市町村合併に対する認識について <ol style="list-style-type: none"> (1) 旧平田市長として2市4町の合併に携わり、この度新出雲市長となられた。市町村合併について、どのように考えているのか伺う。 (2) 出雲市長として、斐川町との合併について、どのように考えているのか伺う。 (3) 出雲市と斐川町で、とりまとめられた「出雲市・斐川町合併問題研究会の報告書」の考え方は、現在も踏襲されているのか伺う。 2. 現在の斐川町との受委託業務などについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 現行、出雲市と斐川町で、共同で実施している事業、斐川町から受託している事業は、どのようなものがあるのか伺う。 (2) その委託事業の負担は、どのようにになっているのか。 	市長		

	<ul style="list-style-type: none"> a. 松江市と東出雲町との関係との比較 b. ごみ処理であれば、大田市・雲南市・飯南町との比較 <p>(3) 今後、負担の見直しは検討されるのか。</p> <p>3. 斐川町との消防問題について</p> <p>(1) 再延長の要望に対し、斐川町の方が定まった時点で、協議に入るとの施政方針の代表質問の中で答弁があった。方向性とは何か、また定まったと判断する条件について伺う。</p>		
<p>2. 子育て世代の負担の軽減について</p>	<p>1. 子育て世代の負担の軽減について</p> <p>(1) 施政方針の中でうたわれた「選択と集中」に、特にこの不況の中、生活に苦しんでいる子育て世代の支援をと考える。市長の考えを伺う。</p> <p>2. 医療費の軽減について</p> <p>(1) 乳幼児医療無料化を就学前まで、年齢の引き上げを検討すべきと考える。市長の考えを伺う。</p> <p>(2) ひとり親世帯の子どもの医療費の軽減を検討すべきと考える。市長の考えを伺う。</p> <p>3. 保育サービスの充実について</p> <p>(1) 待機児童の現在の人数と、その対策について伺う。</p> <p>(2) 多様なニーズの保育サービスについて、どのような対策を考えるのか伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 病児、病後児保育について b. マニフェスト記載の市内に2か所24時間体制の拠点保育サービスは、いつから始めるのか。 <p>(3) 幼稚園での、「預かり保育」について出雲市内での状況について伺う。</p> <p>4. 子育て世代のニーズのくみ上げの仕組み</p> <p>(1) アンケート等だけでなく、意見をくみ上げる仕組みを検討する考えはないか伺う。</p>	<p>市 長</p>	

質問者	11 萬代輝正
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 合併特例債の使用額、用途と今後の計画について	1. 合併後、4年間での合併特例債の合計支出額 2. 新市での合併特例債の主たる用途を、金額順や関連別に分かりやすくお示しいただきたい。 3. 今現在、既に計画にあげてあり、予算計上予定の合併特例債の額と投入先をお示しいただきたい 4. 今後の合併特例債の投入先への市長独自の考えはいかに	市長	
2. 生活環境道路改良事業の今後の考え方は	1. 合併前の各支所単位の事業額と合計額推移をお示しいただきたい。 2. 合併後の各支所単位の事業額と合計額の推移をお示しいただきたい。 3. 整備状況の認識と今後の予算増額の考えはないのかお伺いします。	市長	
3. 「出雲市縁結び商品券」の経済効果と市民の声は	1. 商品券発行について、出雲市での市民の反響は 2. 市内への経済効果をどのように分析されているか 3. 販売の手法に不平等との声があるが、今後の対応策はお考えか	市長	
4. スポーツ振興のための施設の拡充と今後の整備計画は	1. 平田体育館、出雲体育館、市営プール、等についての今後の整備予定は 2. 24時間・365日使用可能な、人工芝のグラウンド整備の考えはないのか 3. 子どもの運動能力を引き出す、天然芝のグラウンド整備の考えはないのか 4. スポーツ施設を観戦側の立場になって、整備を考えてみてはどうか 5. 「出雲市スポーツ振興基本計画」10カ年の前期5カ年目を迎える本年度、これまでの検証と今後の計画策定についての予定と市長の想いはいかに 6. 「夢ふくらむ五つ星の未来」の中でのスポーツ振興が地元の元気を出すためには一番だといわれておりますが、どのような施策をお考えか	市長	

質問者	4 木 佐 宏		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 交通体系関係幹線道路網の必然的課題	<p>発想の貧困による歴史的過ち（国鉄と国道の無い街）を再び繰り返してはならない視点から100年の大計たる、喫緊課題を早期具現化すべく徹底検証討論、この度の平成の大合併たる好機を逃せば、半世紀以上に亙る辛酸をなめて来た苦しみと後悔を、再び未来後世に甘受させ、延いては国鉄、国道の無い街、顔の無い街として急斜面を転がるがごとく街は疲弊し滅び行くとの結論の下、平田市住民は合併特例債500億円の活用への筆頭喫緊課題として、国道431号バイパスと河下港と陰陽横断道を結ぶ南北アクセス幹線道路実現を最優先、必然的重要要望とした。</p> <p>その後、平成17年11月25日、平田地域協議会で当該要望事項を議題として審議された結果、合併協議会に提出した平田地域における国道431号バイパス・ルートは、以前から島根県当局が進めて来た、出雲～境港70キロ区間の高規格道路路線ルートと以後一部グループから？提起？要望？国富中心地を通り抜け、中ノ島プラザ方面への短絡道路ルートの3案ルートを選択、選出すべく審議された結果、平田地域協議会の審議結果は、「平田市広域合併特別委員会・要望ルート案」がベストなルートとして、合併後の新出雲市政に上申されている、同年11月30日付けで、当該事案の要望書が道路政策課で簡単なルート平面図もコンサルタントに依頼作成、出雲市西尾理弘市長名で島根県に要望書が提出。</p> <p>平成19年灘分地区の市政フォーラムで、島根県要望提出ルートを公表し、灘分地区においては、当該事業に地区民総意が諸手を挙げて賛同、積極的な協力姿勢が示されている。為政者として適切な対処対応を求める。</p>	市長	
2. 治水対策について	<p>一期事業（昭和43年～同46年）一期区間、船川4150メートル、事業費69億2千115万円、湯谷川2980メートル、事業費43億8千920万円二期事業（平成元年～）船川2750メートル、湯谷川2130メートル、総事業費129億8千2百万円の内、平成13年に床上浸水対策特別緊急事業が採択され、湯谷川を後回しに、船川の金山川合流地点までを先行整備、17年から湯谷川へ全事業費投入の約束が、平成20年度用地取得、建物補償を島根県は財政難を口実に栄橋～京塚川合</p>	市長	

	流地点までの約束を一時的に反故にしている。昨年市議会に陳情したがナンセンスな理由で否決、為政者として適切な対処対応を求める。		
3. 長期放置の市道改良事業について	都市計画道路「元町・中ノ島線」は、既に当初地元説明から40年が近づこうとして居る。早期改良については、4期も務められた元市長の出身町内会の課題であり当方も口出しをしなかったが、平成15年度、木綿街道整備事業が提案を契機に、県内広しと言えども中心市街地において突然50センチも急激に落差がある幹線道は他に類例がない、と追求、半端な観光事業にうつつを抜かして居る場合では無い、速やかに当該道路の改良事業を喫緊最優先課題として着手を提言して居る。側聞するところによると、合併後の新市において平成19年12月頃、やっと地元説明会が開催されたとか、昨今地元から照会があり、担当課に経過を尋ねたら近々に地元説明会を考えているとの回答を得たが、確たる指針を示されたい。	市長	

質問者	1 飯塚俊之		
質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. 庁内改革について	1. 庁内改革の必要性について (1) 市民が要求する職員像とはどのようなものか、所見を伺います。 (2) 職員世帯の自治会加入率について	市長	
2. 「東部都市拠点地区」整備について	平田地域における「中心市街地活性化基本計画」の認定を見送り、市独自の活性化計画を策定するとのことですが、具体策について	市長	
3. 防災情報伝達システム構築の方針について	無線系の整備計画について	市長	

質 問 者	32 珍 部 全 吾
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 国際交流について	1. 施政方針の中で、国際交流について全くふれてないが。 2. 市長の基本方針はどうか。 3. 今までの交流を見直す考えはないか。	市 長	
2. 市長公約の3Sに 関しての長岡ポスト、 窓口サービス365 日について	1. 長岡ポストの弊害についての市長の見解 2. 窓口サービス365日について、経費、職員対応について	市 長	
3. 旧宍道邸について	1. 市長の基本的考え 2. 今後の整備計画のスケジュールについて 3. 和文化と共生する専門学校との話があったが、宍道邸を一体化した計画はどうか。 (施政方針での各種学校との関連)	市 長	
4. 市長の国政選挙に 対する考え	国政選挙において特定の政党候補者に対する支援の考え	市 長	
5. 中学校での教師の 体罰事件について	1. 問題の事実関係について説明を求める。 2. 教育長のこの問題に対する基本的考えと教育委員会としてどの様な対応がなされたか。	教 育 長	

質 問 者	10 山 根 貞 守
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲市市長・市議会 議員選挙の投票所及 び公営ポスター掲示 場について	1. 先の4月12日執行の出雲市長・市議会議員選挙が行われましたが、投票所の数は前回の参議院選挙と同じの74箇所でありました。 また市条例で定められてはいますが、任意制の公営ポスター掲示場が517箇所設置されました。この公営ポスター掲示場には市長候補者3名と市議会議員候補者	市 長	

	<p>36名が掲示されていました。</p> <p>はたして、このポスターを見て候補者を選ばれた方は何人だったのか、高齢化が進む中で行財政改革の一環と称して、投票所の数を大幅に減じて高齢者や障がい者、交通手段の無い方への配慮の無さは、市民の最大の権利である投票権を放棄せざる得ない措置であり、速やかに従来のように身近なところで投票が出来る様に投票所の数を復元すべきであります。</p> <p>そこで次の点について伺います。</p> <p>(1) 公営ポスター掲示場に要した経費はいくらでしたか。また1箇所を設置した経費はいくらだったのか伺う。</p> <p>(2) 投票所にかかった経費はいくらでしたか。また1箇所にかかった経費で最大の投票所、最低の投票所はそれぞれいくらだったのか伺う。</p> <p>(3) 選挙公報にかかった経費はいくらだったのか伺う。</p>		
<p>2. 市有林産材木の有効利用について</p>	<p>出雲市は市有林を3,922ha所有している、この内造林が行われた山林は約2,000haある。</p> <p>毎年計画的に下刈、除伐、間伐、枝打等の保育事業が行われてきている、これに対する経費も長年にわたって数十億円とは言えない経費が投入されている。</p> <p>毎年保育事業を行うと言う事は、一定の大きさに生育すれば用材として利用するという目的であると考えますが、今、戦後植林した杉、ヒノキが一部で伐採期を迎え、用材として利用出来るまでに生育していると聞いています。</p> <p>また、松につきましては毎年松くい虫被害により枯れ続けております、市有林の中にも樹齢70～80年生の松も残っていると聞いております、今年から空中散布も中止され、あとは松枯れを待つだけであります。</p> <p>今、100年に一度と言われる経済危機の中で、出雲市はこうした時こそ、出雲市民の生活の底支えを一番の急務として取り組むべきであります。</p> <p>ここで、毎年実施している新植、下刈、除伐、間伐、枝打等の事業を数年中断し、その事業費を利用して、市有林の材木を率先して市場に出雲産材として流出し、この材木を利用した新築家屋には、補助制度や税制面での優遇措置を講じるなどの思い切った取り組みが必要と考えます。</p> <p>そこで次の点についてお尋ねを致します。</p> <p>(1) 市有林の造林施工済み山林約2,000haのうち用材として利用可能な杉、</p>	<p>市長</p>	

	<p>ヒノキ、松材（保安林等は除く）の面積はそれぞれの程度あるのか（m^3：石数でも可）伺う。</p> <p>(2) 今までに市有林の材木を用材として販売をした事があるのか伺う。</p> <p>(3) 木材の搬出コストはm^3当たりいくらになるのか（搬出道があるところ、無いところ）伺う。</p> <p>(4) 杉、ヒノキ、松材の用材としての平均的なm^3単価はいくらか伺う。</p>		
<p>3. 一般国道9号出雲・湖陵道路について</p>	<p>この道路につきましては、平成16年11月旧湖陵町の時に国交省および県から事業計画の説明を受け、その後、都市計画説明会、環境影響評価説明会を数回受けその後都市計画決定がなされ、平成21年3月に国の事業認可がされたところであります。</p> <p>これを受け、先般5月12日から5月20日にかけて、関係地区4会場において出雲インターから湖陵インターまでの4.4kmの事業説明に合わせて、現地作業の説明および土地立入のお願いの説明会がありました。</p> <p>もちろん、この山陰自動車道の早期完成は、島根県民のみならず山陰地方全体の悲願であることは、皆さん充分承知の上であります。しかし、この4.4kmの区間の内、特に常楽寺地区につきましては、東西に約250mの狭い谷あいの集落の、ほぼ真ん中を縦断する道路のルート設定となっております。</p> <p>この常楽寺地区は60戸の集落であります、このルートですと東西の集落を2分すると同時に、1割以上の7戸の家屋の移転が生ずる計画であります。また、県営圃場整備をし、今、やっと圃場の地盤が安定した水田が2分されてしまいます。</p> <p>このルートにつきましては、平成16年の説明会のときから常楽寺区民は、集落の衰退や騒音、日照時間の変化などに大変な不安を持ち、説明会の度にルートの変更および湖陵インターの廃止を要求されてきました、国交省や県におかれましては、これに対し数本のルートと比較検討されましたが、それぞれの障害をクリアするには、現ルートしか無いとの説明でありました。</p> <p>そこで次の事についてお尋ねを致します。</p> <p>(1) 都市計画決定がされ、国の事業認可を受けた今、湖陵インターの廃止やルートの変更は、可能性として出来るのか、出来ないのか伺う。</p> <p>(2) 今後、出雲市は国交省や県、そして地元と、どの様な関わりを持って行くのか伺う。</p>	<p>市長</p>	

質問者	9 遠藤 力一		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 太陽光発電の導入 加速について	<p>1. 太陽光発電の導入を加速するために、家庭用太陽光発電パネル設置に市独自の上乗せ補助を実施していただきたい。</p> <p>2. 「新エネルギー・フレンドパートナーシップ」制度を利用して、グリーンステップへ太陽光発電設備を導入してはどうか。</p>	市長	
2. 耐震ニューディール について	<p>地震から自宅や事業所を守るために行う耐震補強工事に、補助を実施していただきたい。</p> <p>現在診断の補助はあるが補強工事の補助は無い。住宅リフォーム助成事業はあるが、その対象に耐震補強工事は入っていない。</p> <p>不況で仕事を失った工務店、大工・左官さんが生き残るための仕事を提供することで、雇用を増やし、地域経済の活性化を図ることができ、さらに「まち」の安全や安心に寄与することができるはずだ。</p>	都市整備 部長	
3. 鷺浦地区の伝統的 建造物群の指定につ いて	<p>1. 進捗状況を聞かせていただきたい。</p> <p>2. 北前船サミットを企画してはどうか。</p>	文化企画 部長	
4. 障がい者手帳の統 一について	<p>障害者自立支援法の施行により、障がい種別（身体障がい、知的障がい、精神障がい）にかかわらず障がい者の自立支援を目的とした共通の福祉サービスは共通の制度により提供されるようになった。</p> <p>しかし手帳のカバーは以前のままで統一されていない、精神障がいの方は、バスに乗車するときなど手帳を提示するのに抵抗があると聞く、手帳様式の統一を県に働きかけ実現していただきたい。</p> <p>この際ICカード化してはどうか。</p>	健康福祉 部長	